

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	37384
事業名	付加価値の高い観光コンテンツ創出費					
評価担当課	所 属	経)観光・MI 観光・MICE			電話番号	011-211-2376
施策名	札幌市・北海道の強みである食や観光分野の産業が、時代の潮流を					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費
	○ 直営	○ 一部委託	○ 全部委託	● 補助・助成	● その他	

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	札幌の観光消費額単価について、国内客は横ばい、海外客は低下傾向であり、今後は観光客の消費動向を的確に把握し、ニーズに合った高付加価値の商品・サービスの提供や滞在日数の長期化を図るなど、観光消費額単価を向上させる取組が求められている。
	事業内容(何を実施し)	①夜景観光推進事業(以下内訳) ・日本新三大夜景共同プロモーション事業負担金 ・日本三大イルミネーション共同プロモーション事業負担金 ・海外夜景サミット出展負担金 ※上記3つは(一社)夜景観光コンベンション・ビューローへの負担金 ・夜景モニュメント制作補助(上限:10,000千円、補助率:10/10、×1件) 札幌の夜景観光を象徴するモニュメントの作成に係る費用の補助 ②夜間観光推進事業 ・札幌商工会議所が実施する夜間観光のプロモーション等に係る経費を一部負担 ③付加価値の高い観光コンテンツ事業補助(上限:10,000千円、補助率:5,000千円まで10/10、5,000千円以上1/2、×21件) ポストコロナに向けた経済構造の好循環の実現を図るため、札幌ならではの観光資源を活用し、本市の観光振興に一層の効果が期待される付加価値の高い観光コンテンツ事業への補助
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	既存の観光資源の磨き上げを図るとともに、付加価値の高い観光コンテンツの造成を図ることで、観光客が行き先として札幌を選び、また、何度も訪れたくなるようなまちとしていく。
	他都市の状況	福岡県北九州市、長崎県長崎市、静岡県静岡市などで夜景観光に関する取組を実施している。
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外

令和4年度決算額	56,780 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.5 人工
令和5年度予算額	186,000 千円	うち特定財源	160,000 千円	正規職員業務量	1.1 人工
令和5年度決算額	161,325 千円	うち特定財源	145,337 千円	正規職員業務量	1.1 人工
令和6年度予算額	40,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	1.1 人工

指標	アウトプット活動指標1	観光コンテンツ造成数				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		-	16件	21件	6件	6件	6件
	↓						
	アウトカム成果指標1	平均滞在日数(海外客)				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		1.33日	1.35日	1.70日	1.38日	1.41日	1.43日
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	滞在日数の長期化に資する付加価値の高い観光コンテンツの造成等を引き続き実施していく。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	付加価値の高い観光コンテンツ事業補助について、補助上限、補助率及び採択予定件数を見直した。
来年度以降の方向性	「第2次札幌市観光まちづくりプラン」に基づき、観光客が行き先として札幌を選び、また、何度も訪れたくなるようなまちとしていくため、札幌・北海道の特性を生かした観光資源の魅力を更に高めていく。